



医療法人恭青会 理事長 生野 恭司 Yasushi Ikuno
いくの眼科 院長

みなさまあけましておめでとうございます。

2023年は阪神タイガース日本一に大いに沸いた年となりました。前回の日本一は38年前の1985年で、私は阪大の学生でした。阪神タイガースの大ファンのお米屋さんが大音量で六甲おろしを流しながら走っていたのを今でも覚えています。リーダーが変わると組織はこんなに変わるんだ、非常に感心した1年でした。

明るいスポーツ面と逆に社会・政治面では暗い話題が続いています。いつ果てるともならない宇露戦争、米中緊張、パレスチナ問題と火種はいくらでもあり、経済への影響も図りしれません。また国内では円安に始まった物価高騰と少子化が加速しています。高齢化による社会保障費の値上げいわゆる「かくれ増税」による実質賃金低下と人手不足が進んでいること、またコロナ特例で行われたゼロゼロ融資の返済が始まったことなど経営環境は日に日に悪化しており、今後企業破綻が大きく増加することが見込まれます。かつてはブルーオーシャンと言われた医療業界も相次ぐ値上げや診療報酬の実質値下げで、苦しい状況に追い込まれています。眼科は以前、採算性が高いといわれていましたが、開業医や手術施設の増加により、年々黒字転換までの期間が延びています。眼科は高齢者に大きく依存する科目ですが、当面65歳以上の人口に変化がないため、患者数は維持できると思われます。ただ、令和3年に65歳未満の人口2.1人で支えていた高齢者が、20年後の令和22年には1.5人で支えることになるため、計算上の診療報酬は今の3分の2になります。必要な労務量を維持しながら売り上げが3分の2になったとして、経営を維持できるか？今後難しい決断を迫られることもあるでしょう。

恭青会は昨年「なかやま形成外科 美容クリニック」を武庫之荘に開業し、初めて眼科以外の業態を持つにいたりしました。眼科は眼瞼手術など美容と親和性が高いこと、そして今後は自由診療の割合が高まると予想され、保険診療だけでなくより広い視野での収益を求めてオープンいたしました。おかげ様で徐々に患者数も増え、恭青会の新しい柱としてさらに発展しようとしています。また、眼科部門もコロナの失われた3年間からようやく脱し、順調に回復いたしました。増税、物価高騰、人手不足と暗い話題は多いですが、さらに進むであろう規制緩和や創造的アイデアを持ち、今後も眼科医療業界に新しい風を送り込みたいと思っています。本年も皆様のご厚情をよろしくお願い申し上げます。



いくの眼科 武庫之荘院 院長 大家 典子 Noriko Ooie

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もより一層地域の皆様の眼の健康に貢献できますよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

ところで皆様、「アイフレイル」という言葉をお聞きになったことがありますでしょうか。2021年に日本眼科啓発会議が提唱した言葉で「加齢による目の衰えに加え、様々な要因(生活習慣や喫煙といった外的要因、糖尿病や高血圧といった内的要因)が加わることで目の機能が低下した状態、またそのリスクが高い状態」がアイフレイルです。加齢とともに眼球も構造や機能が衰えます。見えにくさや不快感を放置すると、緑内障など早期発見が重要な疾患の発見が遅れるリスクがあります。早期に発見できれば適切な治療で進行を遅らせたり症状を緩和させることが期待できます。日本眼科啓発会議のウェブサイトにアイフレイルチェックリストが掲載されていますので40歳以上の方はぜひ試してみてください。ずっと一緒に頑張ってきた眼の健康寿命をのばし快適な生活を送りましょう。



なかやま形成外科 美容クリニック 院長 中山 真紀 Maki Nakayama

新年明けましておめでとうございます。

令和5年5月、阪急武庫之荘の地になかやま形成外科 美容クリニックを開院して8ヶ月が経過いたしました。開院当初は不慣れなことが多くご迷惑をおかけしましたが、患者様や地域の皆様のお力添えをいただき、微力ではございますが、地域医療に貢献できていることに喜びを感じております。

当院は、からだの表面の様々な症状やお悩みに対応しており、乳幼児からお年寄りまで幅広い年齢層の患者様が来院されます。気にはなるけれど相談できる人がいない、どこで何を聞いたらいいかわからない、そんな「痒いところに手が届く」クリニックを目指しておりますので、お気軽にご来院いただければ幸いです。

スタッフ一同、感謝の念を常に持ち続けながら、丁寧な診察や施術、対応を心がけて参ります。今後とも、なかやま形成外科 美容クリニックをどうぞよろしくお願い申し上げます。

医療法人恭青会グループ 年間受診者数の推移 (2016年～2023年)

＼ 2015年の開院以来、おかげさまで多くの患者さまにご来院いただいております /

恭青会は十三に暖かく受け入れられ、成長してまいりました。今では近隣だけでなく、九州や北陸からも目に困る患者さまが来院されます。今までお世話になった方々に心から御礼申し上げます。恭青会ではできるだけ快適な通院・手術ができるように心がけています。「一人でも多くの患者さまを治したい」は恭青会の理念です。安心して診療を受けていただけますよう精進して参りますので、今後とも恭青会をよろしく願いいたします。



いくの眼科 開院
2015年7月



医療法人恭青会
管理部 設立
2017年1月



いくの眼科 武庫之荘院
移転リニューアルオープン

2021年6月



なかやま形成外科
美容クリニック 開院

2023年5月



Pick up 情報!



なかやま形成外科では、脱毛メニューをリニューアルしました。患者さまからのご要望にお応えして、1部位から施術可能な「ピンポイント脱毛」をメインに、リニューアルしました。詳しくは専用ページをご確認ください。



脱毛専用ページ

医療法人恭青会グループ
<https://kyoseikai.com/>



いくの眼科
<https://kyoseikai.com/ikuno-eye/>
Tel. 06-6309-4930



いくの眼科 武庫之荘院
<https://kyoseikai.com/mukonosou/>
Tel. 06-6423-8871



なかやま形成外科
美容クリニック
<https://kyoseikai.com/nakayama-keisei/>
Tel. 06-4950-7140

LINE 公式アカウント
QRコードからお友達登録をお願いします

いくの眼科
十三本院



いくの眼科
武庫之荘院



なかやま形成外科
美容クリニック



@kyoseikai

@nakayama_clinic

@kyoseikai.eye.doctor